

第七回薬物乱用対策研修会 日程表

日時:平成27年11月11日(水)～13日(金)

場所:国立病院機構下総精神医療センター会議室

日 時 等	講 義 題 (仮)	講 師 名 (敬称略) (下総は下総精神医療センター)
【第1日目】 8:50～9:20 9:20～9:30 9:30～9:40 9:40～10:50 10:50～11:00 11:00～12:00 12:00～13:30 13:30～14:30 14:30～14:40 14:40～16:40 16:40～16:50 16:50～17:50 17:50～18:10 18:45～	受付 事務局オリエンテーション 開講挨拶 1. 行動原理と条件反射制御法 － 休憩・アンケート記入 － 2. 日本の自助活動の歴史と求められる展開 － 昼食・休憩・アンケート記入 － 病棟見学(1Group:30分) 3. 取締機関における薬物乱用者対策 － 休憩・アンケート記入－ 4. 薬物需要削減のための∞型連携体系 － 休憩・アンケート記入－ 5. ∞型連携における義務衝突と今後の課題 第1日目の講義に関する質疑と応答 希望者による懇親会	事務局 下総 院長 女屋光基 下総 薬物依存治療部長 平井慎二 日本ダルク代表、NPO 法人アパリ理事長 近藤恒夫 警視庁組織犯罪対策第五課対策第二係長 警部 市村雄介 下総 薬物依存治療部長 平井慎二 北海学園大学 法学部教授 飯野海彦
【第2日目】 9:00～10:00 10:00～10:10 10:10～10:50 10:50～11:30 11:30～13:00 13:00～13:40 13:40～14:40 14:40～14:50 14:50～15:50 15:50～16:00 16:00～17:00 17:00～17:30	6. 援助側職員による対応を取締職員が補う処遇 － 休憩・アンケート記入－ 7. 精神科医療と回復支援施設の連携 8. 薬物乱用対策における回復支援施設の役割 － 昼食・休憩・アンケート記入－ 病棟見学(1Group:30分) 9. 薬物乱用者に対する生活保護のあり方 10. 援助職が薬物事犯者を治療へ導入する試み － 休憩・アンケート記入－ 11. 矯正施設から社会内施設への情報の提供 － 休憩・アンケート記入－ 12. 看護師主導による治療環境の安定化 第2日目の講義に関する質疑と応答	下総 薬物依存治療部長 平井慎二 下総 薬物専門病棟 看護師 池田未希 千葉ダルク 代表 白川雄一郎 下総 薬物専門病棟 副看護師長 西川はるみ NPO 法人アパリ 事務局長 尾田真言 汐の宮温泉病院 医師 中元総一郎 下総 薬物専門病棟看護師長 野沢ノリ子
【第3日目】 9:00～ 9:40 9:40～ 9:50 9:50～10:50 10:50～11:50 11:50～13:00 13:00～14:00 14:00～15:00 15:00～15:10 15:10～16:10 16:10～16:50 16:50～17:00	13. 保健福祉行政機関による薬物検査を用いた薬物乱用対策の経緯と展開の方向 － 休憩・アンケート記入－ 14. 薬物事犯者に対する検察の業務 15. 薬物事犯の裁判における弁護活動 － 昼食・休憩・アンケート記入－ 16. 医療観察法指定通院医療機関の関わる∞連携 17. 薬物乱用者に対する更生保護のかかわり － 休憩・アンケート記入－ 18. 犯罪性と疾病性に働きかける仮想司法制度下の模擬裁判 第3日目の講義に関する質疑と応答 閉講式	下総 薬物依存治療部長 平井慎二 最高検察庁 検事 森 悦子 奥田総合法律事務所 所長 奥田保 ほっとステーション 大通公園メンタルクリニック 院長 長谷川直実 北海道地方更生保護委員会 事務局長 生駒貴弘 下総 薬物依存治療部長 平井慎二

